

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービス BOW開明Ⅱ		
○保護者評価実施期間	令和6年12月1日		～ 令和7年3月1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24人	(回答者数) 12人
○従業者評価実施期間	令和7年1月5日		～ 令和7年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3人	(回答者数) 3人
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月13日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子供たちの個性を活かした、自由度の高い支援を心掛けています。	スケジュール作成を考える時に、子供たちの笑顔を第一に考案しています。	安全に外遊び等が出来る様に、計画の作成に努めています。
2	年齢や障害特性などの幅が広く、お友達との関りが限定的になりにくい所。	個性に合わせた支援が出来る様に、スケジュールを細分化して提供しています。	室内の物の配置等を考え、身体を動かしやすいような環境を整える様にしています。
3	保護者の方との会話を大切にしております。	モニタリングやアセスメントにおいて、保護者の方の困ったことなどを言いやすい環境づくりに努めています。	保護者会などの開催を検討中です。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流が少ない。	外に向かった発信力が弱いところ。	地域の方たち交流が持てるような企画を検討中です。
2	子供たちみんなで協力をして、何かをするイベントなどが少ない。	企画力が弱いため、情報収集をして提案することを実践していきたいと考えています。	地域資源を使った企画を検討していきたいです。
3			